

2021年11月

ヘルスケア・インサイト、イノベーションとインパクト

11月初旬にFRBは、経済は十分に健全であるため、短期金利を低く維持したままテーパリングを開始することができる、と述べました。

ヘルスケア株は下落し、また、市場全体を下回りました。

トータルリターンは、2021年11月30日現在
出所: FactSet、米ドル建てリターン。
過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

製薬とバイオテクノロジーは下げ幅が比較的小さく、そのうちの数社はCOVIDワクチンを製造しているため、ワクチンの需要が増える見通しが支えになったと考えられます。

業種別リターンは、2021年11月1日から2021年11月30日のデータ
出所: FactSet、米ドル建てリターン。1年超の期間は年率化。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

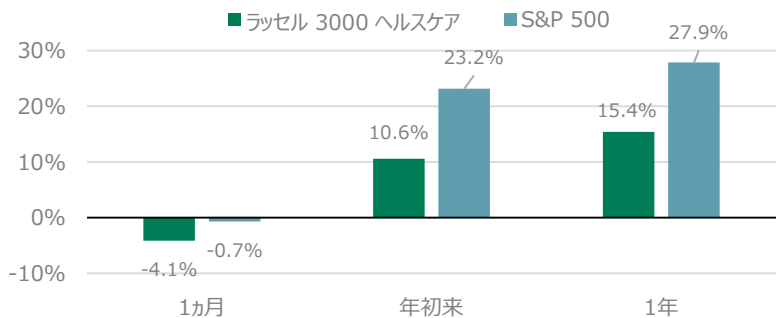
市場インサイト

11月の株式市場は、企業業績が堅調なことや、10月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が50万人以上増加し失業率も4.6%に下がったことを受けて上昇して始まりましたが、その後大きく変動しました。11月初旬にFRB（米連邦準備制度理事会）は、経済は十分に健全であるため、短期金利を低く維持したままテーパリング（量的緩和の縮小）を開始することができる、と述べました。しかし、その後FRBが、インフレは一時的なものではない可能性があり、2022年はより速いペースで利上げが必要かもしれないと述べたため、月の後半は市場が大きく変動しました。COVID（新型コロナウイルス感染症）オミクロン変異株の出現も市場の下落に拍車をかけました。

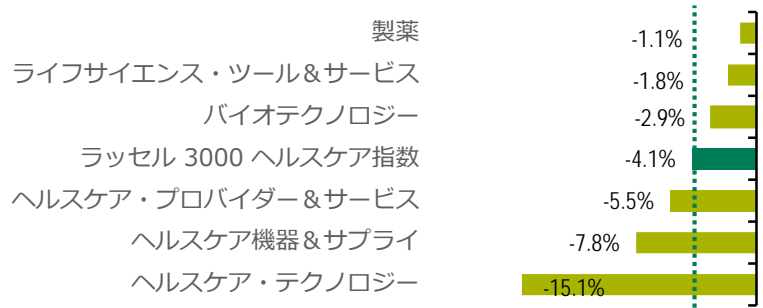
こうした環境下、11月のヘルスケア株は下落し、また、市場全体のパフォーマンスを下回りました。病院や医療機関の人員不足が治療の限界をもたらし、ヘルスケア・セクターの多くが苦戦しました。また、感染率の上昇やオミクロン変異株の出現のため、不確実性が一段と高まりました。サブセクター別では、製薬とバイオテクノロジー銘柄は下げ幅が比較的小さく、そのうちの数社はCOVIDワクチンを製造しているため、ワクチンの需要が増える見通しが支えになったと考えられます。またFDA（米食品医薬品局）の承認を背景に買われた銘柄もありました。一方、ヘルスケア・テクノロジーは下げ幅が最も大きく、次いでヘルスケア機器&サプライの下落が大きなものとなりました。ただし、このところパフォーマンスが振るわないものの、ヘルスケア企業は長年にわたって堅調で持続可能な成長を推進できる長期的なトレンドの最前線にあり、強力な技術や、高齢化社会の到来といった市場のトレンドに対し、ヘルスケア企業は社会貢献を果たしながら成長していくことができるといふ意味で、投資機会を示唆していると私達は考えます。

パフォーマンス・スナップショット

トータルリターン



業種別リターン



国連の 持続可能な 開発目標 (SDGs)



「健全な生活を確保し、あらゆる世代の健康を促進する」

インパクト・テーマ



癌を含む疾病の革新的な治療法



医薬品とサービスへのアクセス



医療費削減の新しいソリューション



機器、サービス、ソフトウェアの生産性向上

アメリカンセンチュー ESGトレンド・シグナル*は次の様に定義されています。

ポジティブ - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に改善している、または今後改善する見通しがある。

安定 - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に変化していない。

ネガティブ - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に悪化している、または今後悪化する見通しがある。

*ESGトレンド・シグナルは、発行体の全体的なESG評価と、E、S、Gの個々のカテゴリのパフォーマンスの両方に適用されます。

持続可能な開発目標 (SDGs) は、国連総会によって設定された17のグローバル目標です。業界および政府のリーダーからなるグローバルチームによって開発され、193の加盟国すべてによって採用されました。SDGsには、世界で最も差し迫った問題のいくつかを2030年までに解決することを目指した17の目標と169のターゲットが含まれます。目標には、貧困の撲滅、環境資源への取り組み、ジェンダーと所得の平等の達成が含まれます。

アメリカンセンチューインベストメントズの運用戦略の大半で、各ポートフォリオマネージャーが採用する投資プロセスにおいてESGを組み入れています。ポートフォリオマネージャーは、環境、社会、ガバナンス (ESG) 要因を投資戦略に組み込む際に、伝統的な財務分析では捉えることができない、これらの問題を考慮することになります。ポートフォリオマネージャーは、投資対象を選定する際に、ESG要因をポートフォリオの既存の資産クラス、時間ホライズン、投資目的に組み入れることとなります。そのため、ESG要因によりポートフォリオの投資機会が制限される可能性があります。ESG要因を組み込んでいない他のポートフォリオと比較して、パフォーマンスが異なる可能性があります。ポートフォリオマネージャーは、ESG問題がポートフォリオの保有銘柄にどのようなインパクトを与えるか、最終判断する権限を持ちます。ポートフォリオマネージャーの分析結果によっては、投資意思決定が、ESGに対する配慮の影響を受けない可能性もあります。

COVIDに関する進展と今後の課題

11月は、COVIDとの闘いにおいて世界中でいくつかの注目すべき進展がありました。これまでに80億回以上のワクチンが投与されました¹。世界中で毎日約3700万回の投与が行なわれており、そのうち約1800万回がワクチン接種を初めて受ける人々に投与されています。

世界の人口は80億人弱です。ある推定によると、世界の人口の45%がまだ一回もワクチン接種を受けていません²。発展途上国では多くの人々が一回もワクチン接種を受けていませんが、先進国の人々は2回の接種とブースター接種を既に受けている場合もあります。

現在のペースでは、世界人口の75%が少なくとも一回の接種を受けるまでに今後さらに3か月かかると推定されています。病気の蔓延を止める集団免疫ができるのに必要とされるワクチン接種率は75%~80%と推測されているため、これは重要な境界値です。WHO (世界保健機関) によると、これまでに2億6200万人以上がCOVIDに感染し、520万人以上が死亡しました³。さらに、WHOのデータによると、10月中旬以降、新規感染の割合が急増しています。

このような増加は、冬季で屋内での集まりが増えたことや、感染力の強い新型コロナウイルス変異株の出現によるものと考えられます⁴。WHOは、感染力が強く、また既存の治療法やワクチンの効果を低下させる可能性があるオミクロン株の出現を報じました。また、初期の段階では、ワクチンは感染率を低下させ重篤化を防ぐのに役立つ可能性を示しています⁵。

注目銘柄：リジェネロン・ファーマシューティカルズ

リジェネロン・ファーマシューティカルズ社は、重篤な疾患の治療薬の発見および開発に取り組むバイオテクノロジー企業です。2つの抗体を組み合わせた同社の抗体カクテル療法は、11月に欧州委員会から販売承認を取得した他、米国では2020年に緊急使用の許可を得ました⁶。この抗体カクテルは、デルタを含むCOVIDの初期の変異株に対して有効であることが証明されています⁷。同社は、この抗体カクテルはオミクロン株に対して効果が低い可能性があると述べていますが、まだデータが不十分です。更に同社は、新たに別の抗体治療薬の臨床試験を開始しました⁸。

疾病の革新的な治療法を提供する同社の治療法は、重要かつポジティブな社会的インパクトをもたらすと私達は考えています。最後に、私達のESG (環境、社会、ガバナンス) チームは同社株のリスク評価を行ないました。リジェネロン社に対して微妙に異なる見解があるものの、最終的に同社のESGの質をポジティブと評価しています。

出所

¹「80.6億回以上の投与が行なわれた」 Covid-19 トラッカー、ブルームバーグ 2021年12月1日

²「コロナウイルス (COVID-19) ワクチン接種」アワー・ワールド・イン・データ 2021年12月1日アクセス

³WHO コロナウイルス(COVID-19) ダッシュボード、世界保健機関 2021年12月1日

⁴ リサ・マラガキス医師「コロナウイルス第2波、第3波とその先 | 何がCOVID急増をもたらすのか」 ジョブズ・ホプキンス医学部 2021年10月21日

⁵セラ・テラカティン、マヤン・ジェフオフマン、「COVID | ワクチンがオミクロンに対して効果がある最初の兆候 - イスラエル保健相」エルサレム・ポスト 2021年12月1日

⁶「EU、COVID-19の治療と予防にリジェネロン抗体カクテルを承認」 マーケッツ・インサイダー 2021年12月1日

⁷「FDA、COVID-19治療および予防のREGEN-COVの優先審査申請を受領」ドラッグス・ドットコム 2021年10月14日

⁸スベンサー・キンバル「COVID抗体カクテルはオミクロン変異株に対して効果が低い可能性にリジェネロンCEPが言及」 CNBC 2021年11月30日

著者



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのVP及びシニア・ポートフォリオ・マネジャー。2002年に同社入社。それ以前は科学者及びプロジェクト・マネジャーとしてPharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co. に勤務し、FDAに研究用新薬の申請を行なうなど、医薬品発見から開発まで、研究者をサポートする多機能チームの管理に従事した。中国科学技術大学で材料科学及びエンジニアリングの学士号取得、ペンシルベニア大学ウォートンスクールで経営学修士号、ミシガン大学で化学Ph.D.を取得。



Henry He, CFA

ポートフォリオ・マネジャー

アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ・マネジャー。前職はBNP Paribas Investment Partnersのシニア・エクイティ・リサーチ・アナリスト、及びポートフォリオ・マネジャーとしてヘルスケア及びバイオテクノロジーセクターの運用を担当。ハーバード大学で経済学士号取得。CFA®チャーターホルダー。



Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネジャー

投資家と共に歩み、グローバルグロース株式市場に関するインサイトと展望を提供する。また、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオ運用チームを代表して同社のグロース株投資哲学、投資プロセス、及びパフォーマンスを提供する。バージニア・テックでビジネス学士号取得。CFA®チャーターホルダー及びCAIA®チャーターホルダー。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

American Century Investments®

4500 Main Street
Kansas City, MO 64111

330 Madison Avenue
New York, NY 10017

1665 Charleston Road
Mountain View, CA 94043

360E. 2nd St.
Los Angeles, CA 90071

2 Ice House Street
Hong Kong

12 Henrietta Street
London, WC2E 8LH

1 Farrer Place
Sydney, NSW 2000

Taunusanlage 8
60329 Frankfurt, Germany

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■投資信託に係る費用について

2021年12月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じたかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会